

## 当 面 の 日 程

2学期の終業日・・・月曜組：12月18日 火曜組：12月19日  
水曜組：12月20日 木曜組：12月21日 金曜組：12月15日

### 年末年始などの事務室休室

12月22日(金)・・・委員長研修旅行(11月2日<木>)の時間外勤務の振替休暇  
28日(木)・・・環境整備作業日(10月7日<土>)の振替休暇  
12月29日～1月3日・・・年末年始休暇

3学期の始業日・・・月曜組：1月15日 火曜組：1月16日  
水曜組：1月17日 木曜組：1月11日 金曜組：1月12日

**冬休み特別講座 「干支を折る」** 12月25日(月) 午前10時  
定員 60名 受講料 1,000円(材料費を含む・申込時に徴収)  
場所 1-2 講師 久保田 和子(老犬講師・国際おりがみ協会認定講師)  
申込〆切 12月21日(木)

## 第39回学生祭点描 10月28日・29日



緑美しい園芸作品の数々



見事な水墨画科の作品



講堂での開会式



雨の中での売店バザー



息の合った民謡科発表



軽やかなハーモニカ演奏

### 驚いた・すごい・羨ましい - 来観者の声 -

- 友達から誘われて初めて参加させてもらった。老人大学だけでなく老人会館のホールにもたくさんの作品が展示されていたこと、その上、どれもが力作揃いで今まで学習してきたスキルを十二分に発揮されたものばかりだったのに驚いた。  
会場に入ると、作品の目録も準備され、ゆっくり楽しく鑑賞できた。
- 講堂での芸能発表を鑑賞。司会や音響、発表者の誘導を学生が担っていて、手作り感あふれる運営だった。コーラスでは、声がしっかり響き合って、みんなの心が一つになった素晴らしい発表だった。元気に老人大学に通えるからこそこの貴重な体験だと、羨ましく感じた。
- あいにくの雨だったが、心地よく駐車場へ誘導してもらい、バザーでの買い物・会場での説明も全部自分たちでやっている姿に感動した。いつもより来校者が少ないという声を耳にしたが、すごいと感じたのは私だけではないはず。



### ジージヤバーバが必死で弾いて - 軽音楽クラブ発表 -

クラブが発足して1年半になりますが、毎週土曜日に2時間程度の練習を重ねてきました。  
昨年よりもメンバーが2人増え、楽器もバイオリンやカホーンが加わったことで、音の広がりや深まりが生まれています。  
8ビートやロック調な曲を練習し、今年の学生祭では「旅の宿」と「チャコの海岸物語」の2曲を演奏しました。ジージヤバーバが必死で弾いていましたが、いかがでしたか？  
え！ 痛々しい……。いやいや、みんなで結構楽しくやっているんですね。  
来年は、今年の抒情曲やロック調に加え、ラテン・デスコティック・ムード歌謡を狙って爆発したいと思っています。有志でベンチャーズもやってみますよ！  
(軽音楽部部長 池田敏弘)

### バザーへのご協力に感謝！

学生祭のメインの一つであるバザー、2日続きの雨という悪条件ではありましたが、ご来場の皆様との駆け引きを楽しみながら、盛況のうちに終えることができました。たくさんの品物をご提供いただき、厚くお礼申し上げます。

#### ＜バザー等の収益＞

バザー	476,495円
パン販売	10,500円
業者販売手数料	67,890円
合計	554,885円

バザー係・売店係・パン販売係の皆様、本当にご苦労さまでした。ご協力に感謝いたします。

なお、収益額は、11月16日(木)の再実施分も含め、右の通りです。その用途は学生会本部役員会で協議し、老人大学及び学生会の発展に役立てたいと考えています。

(会長 若林宏治 副会長 日野孝子)

### 学生祭反省会より - 11月22日 講堂 -

本部役員、各クラスの委員長、発表クラブの部長、芸能発表会場担当などに集まっていただき、学生祭の反省会を行いました。クラスで出された意見をもとに、展示・演技・茶席・芸能発表などのグループに分かれて討議した後、全体会で報告し合いました。

2日続きの雨天ではあったが、昨年までの反省を生かして、来客へのおもてなしの心を大切に有意義な発表機会となり、リーダーを中心にスムーズな運営ができました。

今後は、全体会での意見をもとに、[できること・工夫を加えればできること・できないこと]に整理して改善していこうと考えています。

(学生会長 若林 宏治)



## 入選おめでとうございます

★ 公募第34回日本・中国水墨画合同展  
岡山県知事賞 菅原洵雪先生（水墨画講師）

★ 第35回相生市民俳句大会  
夕焼けを手斧で削る舟大工  
相生市長賞（普）俳句 古本 もね  
白菖蒲百歳生くる母眩し  
神戸新聞社賞（普）俳句 池田 沙羅

★ けんみん文化祭ひろしま '17 文芸祭  
人影は無くても温いふる里だ  
広島県教育委員会賞（普）川柳 田辺 豊子



菅原洵雪先生 受賞作品

## クラブ活動活発に！

### 第62回福山菊花展覧会

○大菊花壇の部 福山市長賞 宇田 茂（園芸クラブ）  
○自由花壇の部 新人賞 山田 博（園芸クラブ）  
福山市長賞 園芸クラブ  
○総合花壇の部 西日本農業研究センター所長賞 園芸クラブ



### 第19回卓球大会 10月14日（土） 福山市体育館



平成29年度福山市老人大学スポーツ祭 第19回卓球大会 於福山市体育館H29.10.14

優勝	川上 澄雄（普・水彩2）	正木 裕子（普・水彩1）
	瀬尾 忠行（研・水墨2）	河上 信枝（研・カラオケ）
	藤岡三重子（研・水彩2）	
準優勝	河部 寛次（研・古典2）	新延 忠子（普・教養3）
	山崎 輝敏（普・古典3）	宝諸 和子（研・古典2）
	高橋 寛（研・写真）	
3位	平高 忠（研・パソコン4）	樫本 和江（普・フランス）
	柳原 芳洋（研・カラオケ）	影岡ひとみ（普・ハーモニカ）
	妹尾ナツ子（研・カラオケ）	

### 第20回ペタンク大会 11月4日（土） 老大学グラウンド

優勝 岩瀬 博幸（研・古典1） 三馬 徳子（研・俳句）  
準優勝 藤井 弘（普・民謡2） 三馬日出夫（普・パソコン5）  
3位 川村 隼人（普・古典3） 木原アヤ子（研・自然佳風）



### 第47期囲碁・将棋大会 11月18日（土） 老大学教室

#### ◇囲碁の部

	優勝	準優勝	3位
A	岡信 正（研・英会話2）二段	野田 恭造（研・古典文学1）二段	二階堂尊命（普・教養1）六段
B	神原 孝士（普・水墨画2）2級	戸川 健（普・英会話1）2級	林田 章（普・教養2）初段
C	相方 正（研・カラオケ）2級	重田 尊史（普・コース1）4級	藤江 正二（研・英会話2）4級
D	酒井 秀男（普・太極拳1）5級	旗江 庸盛（普・英会話2）7級	

#### ◇将棋の部

優勝：藤原 勇（普・教養2） 準優勝：佐々田栞児（普・謡曲）

## ～本物との出会い そして感動を～ 後期全員教養講座 9月27日

広報「ふくやま」で、「歌はあなたの人生とともに」と題した老大学主催のコンサートを知った。誰でも参加できるとのことなので、ウキウキしながらリーデンローズへ向かった。

まず、はつらつと足早に会場へと向かう学生さんの元気な姿に、そして、大ホール2階席までぎっしりと埋め尽くされていることに驚いた。

田坂蘭子先生の澄み切ったソプラノの歌声に聴き入った。懐かしい曲も多く、ほっこり心が温かくなった。バリトンの福嶋勲先生脚本の「道成寺」は、安珍を思う清姫の狂おしい情熱が見事に表現されていて物語の中に引き込まれていった。ステージと客席をつなぐ工夫もあって楽しかった。

最後の「みんなで歌おう」では、一緒に声を合わせて歌え、清々しかった。あっという間に時間が過ぎ、素晴らしいひと時を過ごせたことに満ち足りた気持ちで帰路についた。

（オープンスクール参加者よりの投稿）



## 適切だった「雨天を突いての学生祭実施」！

老大学長 高橋 和男

### 守った「健康と安全が1番」

今年の学生祭は、雨天を突いての開催で、運動場での演技発表を取り止めにしなければならず、残念であった。

しかし、その他の取り組みは、多くの皆様のご尽力で予定時間通りに実施でき、「救急車の出動」もなく、「健康と安全が1番」の合言葉を違えることなく終えることができた。

### 「誰が責任を取るんなら」

しかし、漏れ聞こえてきた声の中に、「こんな雨の中でやってからに、何かあったら誰が責任を取るんなら」と言われた役員が居たとのことだ。

台風接近による悪天候だが、「余程のことがない限り実施」との事前方針と「この天気予報と雨の降り具合なら予定時間通り実施する」との私の判断と行動が誤りだと思われてのことか。

### 実施の是非を不断に検討

私は、台風21号の進路予報が報道された10月10日頃から、その次の台風の発生と日本への接近を懸念し、その後は、台風22号の進路予報を注視し、学生祭開催の是非を不断に検討していた。

そして、10月19日の教養科の県立歴史博物館見学の学生100人に、学生祭実施に関する考え方と方針を次のように伝えた。

### 実施に関する考え方と方針

- ① 学生祭の延期開催は、最大条件の「霞小運動場を駐車場として再借用」が、既に全市及び地域の行事日程が詰んでいて不可能だ。
- ② 高齢者が集う老大では、常に「健康と安全に不安のある学生は、参加を控える」ことが前提だ。学生祭は出席対象の授業日でもない。
- ③ 従って、台風直撃で暴風雨警報が出れば別だが、「余程のことがない限り実施」の予定だ。

### 考え方の周知と前日の決断

この3点を23日からの学級委員長会議で示して各学級での伝達を求め、掲示板・ホームページに掲載し事前周知を図った。

そして、前日決断の内容は、「当日は雨天だが台風直撃はない。大雨警報の出される可能性も低い。よって、学生祭は予定の時間に開始する。運動場の演技発表は無理をしない」とするものでした。

### 適切だった「決断と実行」

駐車駐輪係は、カッパ姿で役目を果たして下さり、バザー・売店・受付係もご苦労を掛けた。

私は、駐車係の応援に出向き、バザーなどの様子も注視し、この目で「安全が懸念される余程のことは起きない」と受け止めた。

「予定時間通りの実施と演技発表の取り止め」という今回の学生祭に関する「決断と実行」は、適切だったと思っている。